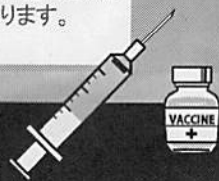


山形市
(65歳以上)

※65歳未満の方については、国の通知に基づき、別途に送付となります。



新型コロナウイルス ワクチン接種のお知らせ

今回の接種券は令和3年2月18日現在で山形市に住民票のある昭和32年4月1日以前に生まれた方に送付しております。

接種費用

無料

(全額公費)

ワクチン接種までの流れ

1 ワクチン接種に同意する

ワクチンを受けるには、ご本人の同意が必要です。(同封の予診票に接種希望の確認欄があります)

※現在、何かの病気で治療中の方や体調など、ワクチン接種に不安がある方は、かかりつけ医等とご相談のうえ、ワクチンを受けるかどうかお考えください。

2 接種できる医療機関をご確認ください

広報やまがた、市ホームページ等で、ワクチンを接種できる医療機関をご確認ください。

※かかりつけ医がある場合は、接種医療機関になっているか、ご確認ください。

※山形市コロナワクチン・コールセンターにおいても、接種できる医療機関等を確認できます。

※高齢者施設等へ入所されている場合は、ご利用の施設で接種ができるか、ご確認ください。

※入院中・入所中の方等を除き、ワクチン接種は住民票のある市町村(住所地)で受けることになります。

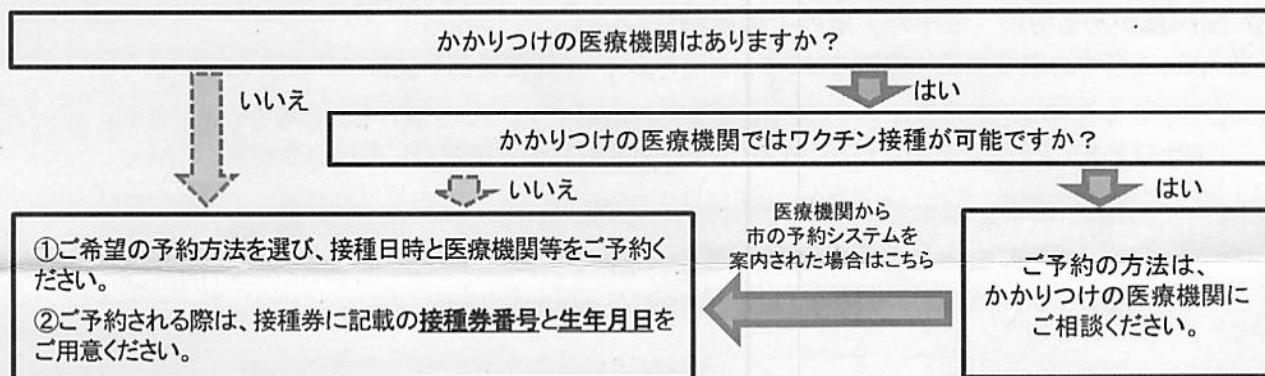
住所地以外でのワクチン接種については、裏面をご覧ください。



市ホームページは
こちら

3 電話やインターネットで接種を予約する

国からのワクチン供給量が確定していないため予約開始日は、別途お知らせいたします。



予約
方法1



電話



山形市コロナワクチン・コールセンター

0120-567-328

※受付時間: 9:00~18:00(土日祝日含む)

予約
方法2



WEB



URLにアクセスし予約画面へ

<https://vc.liny.jp/2749>

予約
方法3



LINE



スマートフォンで右のコード読み込

友だち登録し予約画面へ

裏面もご覧ください



4 ワクチン接種を受ける

◎ 接種を受ける際には

※ 接種前にご自宅で体温を測定し、明らかな発熱がある場合や体調が悪い場合などは、接種を控え、予約した市町村の窓口や医療機関にご連絡ください。

※ 肩を出しやすい服装でお越しください。

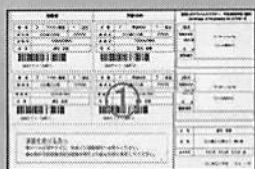
※ 同封の予診票をご自宅でご記入ください。(裏面もご記入ください。)

※ ワクチン接種を行う前には、ご記入いただいた予診票(同封のもの)を確認し、さらに医師が診察した上でワクチン接種が可能であるのか診断を行いますのでご安心ください。



当日の持ち物

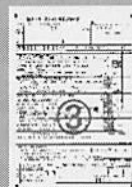
- ① 接種券(このお知らせに同封されています)
- ② 本人確認書類(運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード等)
- ③ 記入済の予診票(予診票は裏面もご記入ください)



+



+



※ ワクチンの効果を十分得るために、同じ種類のワクチンを一定の間隔を空けて2回受ける必要があります。

1回目を受けた際、2回目の接種がいつから可能なのかご確認ください。

※ 同封された接種券は、2回分の「接種券」や「予防接種済証」になっています。

毎回、切りはなさず台紙ごとお持ちください。

◎ ワクチン接種を受ける日までに住民票を山形市外へ異動された方について

※ 新しい住所地の自治体から接種券を受け取る必要があります。

◎ 住民票がある場所(住所地)以外での接種について

※ 入院・入所中の医療機関や施設でワクチンを受ける方 → 医療機関や施設でご相談ください。

※ お住まいが住所地と異なる方 → 実際にお住まいの地域でワクチンを受けられる場合があります。コロナワクチンナビでご確認いただくか、お住まいの市町村の相談窓口にお問い合わせください。

右の 接種総合案内サイト「コロナワクチンナビ」もご利用ください。



「コロナワクチンナビ」
二次元コード

「コロナワクチンナビ」サイトアドレス: <https://v-sys.mhlw.go.jp>

新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、首相官邸ワクチン特設ページをご覧ください。

官邸 コロナ ワクチン

検索



※ このお知らせは、令和3年3月1日現在で国から開示されている情報をもとに作成しております。

【ワクチン接種に係る問い合わせ、相談・接種予約等はこちらへ】

山形市新型コロナワクチン・コールセンター TEL 0120-567-328

fax 023-615-8567

〒990-8580

山形市城南町一丁目1-1 霞城セントラル 3F

山形市健康医療部保健総務課 新型コロナウイルスワクチン接種対策室

e-mail:covtaisaku@city.yamagata-yamagata.lg.jp

新型コロナワクチン予防接種についての説明書

ファイザー社製

新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。なお、本ワクチンは16歳以上の方が対象です。

ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンはファイザー社製のワクチンです。新型コロナウイルス感染症の発症を予防します。

ワクチンを受けた人が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています。（発症予防効果は約95%と報告されています。）

販売名	コミナティ [®] 筋注
効能・効果	SARS-CoV-2による感染症の予防
接種回数・間隔	2回（通常、3週間の間隔） ※筋肉内に接種
接種対象	16歳以上（16歳未満の人に対する有効性・安全性はまだ明らかになっていません。）
接種量	1回0.3 mLを合計2回

- 1回目の接種後、通常、3週間の間隔で2回目の接種を受けてください。（接種後3週間を超えた場合は、できるだけ速やかに2回目の接種を受けてください。）
- 1回目に本ワクチンを接種した場合は、2回目も必ず同じワクチン接種を受けてください。
- 本ワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日程度経って以降とされています。現時点では感染予防効果は明らかになっていません。ワクチン接種にかかわらず、適切な感染防止策を行う必要があります。

予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人（※1）
- 重い急性疾患にかかっている人
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症（※2）の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

（※1）明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2）アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

（うらへ続く）

妊娠中、又は妊娠している可能性がある人、授乳されている人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

本剤には、これまでのワクチンでは使用されなかったことのない添加剤が含まれています。過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことがある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は30分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようにし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。
- 当日の激しい運動は控えてください。

副反応について

主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談しましょう。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症について

SARS-CoV-2による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

今回接種する新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社製のワクチン）の特徴

本剤はメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となるmRNAを脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種によりmRNAがヒトの細胞内に取り込まれると、このmRNAを基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。

有効成分	◇ トジナメラン（ヒトの細胞膜に結合する働きを持つスパイクタンパク質の全長体をコードするmRNA）
添加物	◇ ALC-0315：〔（4-ヒドロキシブチル）アザンジル〕ビス（ヘキサン-6,1-ジイル）ビス（2-ヘキシルデカン酸エステル）
	◇ ALC-0159：2-〔（ポリエチレングリコール）-2000〕-N,N-ジテトラデシルアセトアミド
	◇ DSPC：1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン
	◇ コレステロール
	◇ 塩化カリウム
	◇ リン酸二水素カリウム
	◇ 塩化ナトリウム
	◇ リン酸水素ナトリウム二水和物
	◇ 精製白糖

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚生労働省のホームページで「**厚労 コロナ ワクチン**」を検索

検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。